



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社宮入バルブ製作所

コード番号 6495 URL <http://www.mivairi-valve.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 平綿孝之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長

(氏名) 市川 浩

TEL 03-3535-5572

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,389	△6.5	64	△55.0	63	△53.5	56	△60.6
23年3月期第2四半期	2,555	14.9	142	△3.3	136	△4.0	143	7.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	1.19	1.11
23年3月期第2四半期	3.01	2.71

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	6,738	3,089	3,089	45.8	64.63	
23年3月期	6,825	3,052	3,052	44.7	63.85	

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 3,089百万円 23年3月期 3,052百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	6.4	300	24.7	270	17.5	270	12.6	5.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	48,849,935 株	23年3月期	48,849,935 株
24年3月期2Q	1,047,627 株	23年3月期	1,047,627 株
24年3月期2Q	47,802,308 株	23年3月期2Q	47,802,308 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(7) 重要な後発事象	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により落ち込んだ経済活動も徐々に回復しているものの、原材料価格の高止まりや、継続的な円高等により景気回復には依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社の売上高に付きましては、液化石油ガス容器用弁については、販売価格は値下がり傾向ではありましたが販売数量及び金額とも、若干の増加となりました。鉄鋼製弁類については、新製品である液化天然ガス (LNG) 用弁類は増加したものの、設備投資減退の影響が大きく売上高は減少しました。さらに黄銅材価格の高止まりにより黄銅屑の販売価格は上昇しましたが黄銅屑の発生数量が減少した為、屑売上高が減少しました。以上により、売上高は2,389百万円 (前年同期比6.5%減) となりました。

収益面につきましては、鉄鋼製弁類の減少および主要原材料である黄銅材の購入価格が、前年同期と比較して上昇した事により、収益性は悪化 (売上高総利益率対前年比2.1ポイント下落) し、営業利益は64百万円 (前年同期比55.0%減)、経常利益は63百万円 (前年同期比53.5%減)、四半期純利益は56百万円 (前年同期比60.6%減) となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産・負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて、46百万円減少して3,319百万円となりました。これは主に、たな卸資産の減少47百万円によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて、40百万円減少して3,418百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減少32百万円および投資有価証券の減少33百万円によるものです。

この結果、資産合計は前事業年度末に比べて、87百万円減少して6,738百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて、489百万円増加して1,537百万円となりました。これは主に、1年内償還予定の新株予約権付社債の増加500百万円によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて、613百万円減少して2,111百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少34百万円および新株予約権付社債の繰上償還による減少200百万円と流動負債への振替による減少500百万円、社債の増加140百万円によるものです。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて、124万円減少して3,649百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて、37百万円増加して3,089百万円となりました。これは主に、利益剰余金が四半期純利益により56百万円増加し、その他有価証券評価差額金が19百万円減少したためです。

この結果、自己資本比率は前事業年度末の44.7%から45.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物 (以下、「資金」という) は、32百万円増加 (前第2四半期累計期間は130百万円の増加) して890百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は118百万円 (前第2四半期累計期間は115百万円の増加) となりました。これは主に、税引前四半期純利益62百万円を計上したこと、たな卸資産の減少47百万円および売上債権の減少23百万円ならびに割引手形の減少46百万円によるためです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は33百万円 (前第2四半期累計期間は40百万円の減少) となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出41百万円によるためです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は52百万円 (前第2四半期累計期間は55百万円の増加) となりました。これは主に、社債の発行による収入200百万円、新株予約権付社債の繰上げ償還による支出200百万円および社債の償還による支出40百万円により減少したためです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」で発表しました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,261,368	1,275,547
受取手形及び売掛金	1,109,667	1,119,438
商品及び製品	612,522	602,559
仕掛品	53,748	66,969
原材料及び貯蔵品	370,538	320,101
その他	115,733	92,513
貸倒引当金	△157,149	△157,149
流動資産合計	3,366,429	3,319,980
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	139,082	131,788
構築物(純額)	30,311	30,044
機械及び装置(純額)	227,956	208,554
車両運搬具(純額)	1,109	823
工具、器具及び備品(純額)	35,647	30,761
土地	2,506,900	2,506,900
有形固定資産合計	2,941,008	2,908,871
無形固定資産		
電話加入権	2,810	2,810
その他	47,703	53,897
無形固定資産合計	50,513	56,708
投資その他の資産		
投資有価証券	167,748	134,306
長期貸付金	3,551,470	3,538,920
その他	280,733	304,159
貸倒引当金	△3,531,994	△3,524,444
投資その他の資産合計	467,957	452,940
固定資産合計	3,459,478	3,418,520
資産合計	6,825,908	6,738,500

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	477,370	478,360
短期借入金	33,336	50,002
1年内返済予定の長期借入金	137,489	146,439
1年内償還予定の社債	80,000	100,000
1年内償還予定の新株予約権付社債	—	500,000
未払法人税等	20,474	13,337
賞与引当金	54,281	56,242
その他	245,594	193,240
流動負債合計	1,048,545	1,537,621
固定負債		
社債	20,000	160,000
新株予約権付社債	700,000	—
長期借入金	461,506	426,712
再評価に係る繰延税金負債	967,404	967,404
退職給付引当金	537,204	523,197
役員退職慰労引当金	16,882	17,741
その他	22,294	16,536
固定負債合計	2,725,292	2,111,592
負債合計	3,773,837	3,649,213
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,507,423	3,507,423
資本剰余金	1,549,401	1,549,401
利益剰余金	△3,323,288	△3,266,642
自己株式	△157,210	△157,210
株主資本合計	1,576,325	1,632,971
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	24,638	5,208
土地再評価差額金	1,451,107	1,451,107
評価・換算差額等合計	1,475,745	1,456,315
純資産合計	3,052,071	3,089,286
負債純資産合計	6,825,908	6,738,500

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位: 千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	2,555,065	2,389,774
売上原価	1,980,055	1,902,230
売上総利益	575,010	487,544
販売費及び一般管理費	432,917	423,536
営業利益	142,092	64,007
営業外収益		
受取利息	260	159
受取配当金	545	552
不動産賃貸料	2,275	—
スクラップ売却益	2,718	2,935
助成金収入	—	4,397
貸倒引当金戻入額	—	7,550
その他	5,221	7,013
営業外収益合計	11,021	22,607
営業外費用		
支払利息	4,733	6,125
社債利息	956	415
手形売却損	7,713	7,340
社債発行費	—	6,217
その他	2,952	2,940
営業外費用合計	16,355	23,038
経常利益	136,758	63,576
特別利益		
貸倒引当金戻入額	9,504	—
賞与引当金戻入額	40,409	—
特別利益合計	49,914	—
特別損失		
固定資産除却損	22,604	879
環境対策費	2,600	—
役員退職慰労金	11,616	—
特別損失合計	36,820	879
税引前四半期純利益	149,852	62,696
法人税、住民税及び事業税	5,990	6,051
法人税等合計	5,990	6,051
四半期純利益	143,861	56,645

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	149,852	62,696
減価償却費	54,507	53,936
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△36,705	△7,550
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,332	1,961
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,275	△14,006
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	859
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△11,357	—
受取利息及び受取配当金	△805	△711
支払利息	5,689	6,540
固定資産除却損	22,604	879
売上債権の増減額 (△は増加)	203,079	23,287
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△416,900	47,179
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,429	11,098
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△26,955	11,930
割引手形の増減額 (△は減少)	140,364	△46,435
その他	64,048	△15,566
小計	132,934	136,099
利息及び配当金の受取額	707	679
利息の支払額	△5,984	△6,644
法人税等の支払額	△12,022	△11,981
営業活動によるキャッシュ・フロー	115,636	118,153
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△37,253	△41,055
無形固定資産の取得による支出	△1,079	—
投資有価証券の取得による支出	△211	△289
貸付金の回収による収入	10,000	12,550
定期預金の増減額 (△は増加)	△12,005	17,997
その他	—	△22,360
投資活動によるキャッシュ・フロー	△40,550	△33,158
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	100,000
短期借入金の返済による支出	—	△83,334
長期借入れによる収入	200,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△74,754	△75,844
社債の発行による収入	—	200,000
社債の償還による支出	△70,000	△40,000
新株予約権付社債の償還による支出	—	△200,000
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△35	△8
その他	—	△3,632
財務活動によるキャッシュ・フロー	55,210	△52,818
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	130,296	32,176
現金及び現金同等物の期首残高	731,078	858,130
現金及び現金同等物の四半期末残高	861,374	890,307

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社の主たる事業は、高圧ガス用バルブおよび関連機器類の製造、販売等の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期累計期間の生産実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品種類等	生産高 (千円)	前年同四半期比 (%)
容器用弁	1,111,526	△18.3
LPG用弁類・機器	776,342	△20.1
その他弁類・機器	94,773	△34.4
その他	24,337	286.5
合計	2,006,980	△19.1

(注) 1 金額は、販売価格によっております。

2 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第2四半期累計期間の受注実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品種類等	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
容器用弁	997,540	△5.4	65,933	39.9
LPG用弁類・機器	852,744	△3.0	376,800	42.3
その他弁類・機器	129,669	△17.6	118,491	△4.9
その他	89,735	△45.9	18,374	△77.5
合計	2,069,690	△8.3	579,600	11.9
(うち輸出高)	178,940	0.0	193,878	75.8

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第2四半期累計期間の販売実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品種類等	販売実績 (千円)	前年同四半期比 (%)
容器用弁	1,053,599	2.9
LPG用弁類・機器	844,094	△8.5
その他弁類・機器	103,663	△30.7
その他	88,776	1.0
屑売上高	299,640	△19.4
合計	2,389,774	△6.5
(うち輸出高)	102,647	△15.2

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。